脳外科領域の機能的疾患の睡眠疾患および精神疾患合併の検討

2016 年 10 月 1 日から 2024 年 9 月 30 日までにてんかんで診療を受けた患者さん

研究協力のお願い

当科では「脳外科領域の機能的疾患の睡眠疾患および精神疾患合併の検討」という研究を行います。この研究は、2016 年から 2024 年までに東京医科歯科大学を研究機関とし、研究協力機関として聖マリアンナ医科大学附属病院、沖縄赤十字病院、新宿神経クリニック、原クリニックで行います。てんかんの診療を受けられた患者さんの臨床情報を調査する研究で、研究目的や研究方法は以下の通りです。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもってご同意を頂いたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。**この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。**

（1）研究の概要について

研究課題名：睡眠ポリグラフと精神障害との関連についての検討
承認番号：M2019-297
研究期間：医学部倫理審査委員会承認日～2024 年 12 月 31 日
研究責任者：東京医科歯科大学　精神科　高木俊輔
研究データの授受方法：データはハードディスクに記録されたものを研究者同士の手渡しでやり取りします。

（2）研究の意義、目的について

現在、てんかんをはじめとした脳外科領域の機能的疾患で睡眠障害や精神疾患がどれくらい合併するのかなどの情報は十分知られておらず、情報が求められています。当研究では患者さんの臨床情報の解析を行い、他の検査所見などとの相互関係も検討することで最終的には精神神経疾患の病態生理の解明、診断や治療効果判定のバイオマーカーの確立につなげることを目的としています。

（3）研究の方法について

2016 年から 2024 年までに東京医科歯科大学精神科、脳外科、聖マリアンナ医科大学附属病院、沖縄赤十字病院、新宿神経クリニック、原クリニックにててんかんの診療を受けられた患者さんの臨床上のデータ(年齢、性別、診断、精神科的疾患の合併の有無、その他の検査の結果など)を収集して解析し、睡眠疾患、精神神経疾患の合併率を明らかにすることを目的としています。データは大切に取り扱い、東京医科歯科大学精神科高木俊輔を責任者として漏洩がないよう管理します。
本研究は大学の運営費および科研費(19GC1013・平成 31 年度・てんかんの地域診療連携体制の推進のためのてんかん診療拠点病院運用ガイドラインに関する研究)を用いて行われます。また研究を実施するにあたり特定企業との利害関係はありません。本研究の実施にあたっては、医学部臨床研究利益相反委員会に申告を行い、承認されています。

（4）個人情報保護について

研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用されません。また、研究発表時にも個人情報は使用されません。その他、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（文部科学省・厚生労働省)」および「同・倫理指針ガイダンス」に則り、個人情報の保護に努めます。
また、このお知らせを見てご自身のデータの研究への使用を拒否する連絡をいただいた場合は、そのデータを研究の対象から消去します。ただし、研究成果を発表した後は、データの消去が困難となる場合があります。

（5）研究成果の公表について

この研究成果は国内外の学会発表、学術雑誌などで公表します。

（6）問い合わせ等の連絡先

東京医科歯科大学精神科　助教　髙木俊輔
〒113-8510 東京都文京区湯島 1-5-45
電話番号：03-5803-5238（ダイヤルイン）
メールアドレス：stakagi.psyc@tmd.ac.jp

苦情窓口：東京医科歯科大学医学部総務掛
03-5803-5096（対応可能時間帯：平日 9:00～17:00）